

# 校章



## 《校章の由来》

本校の校章は、香月の『香』と『月』、『松』、『波』、『砂』を配したものである。  
これは、白砂青松の地にある香月小学校であるという環境を示している。

松は昔からめでたい木であるとされていて、青いもので、その緑は寒い冬にくじけず変わらぬ永続性と、樹幹のたくましさは雄々しさを感じさせるものである。

月は香月の月に通ずるが、満月をかたどり、円満にして温和な人格を意味し、温かな親しみを感じさせる。

波は海岸を示すだけでなく、大きく躍動する香月小学校の将来を表している。

さらに、校章全体の形は、どこまでも安定感を与え、また大きく躍進せんとする姿である。

要するに、清い学舎の環境を示すとともに、清く正しく、円満な人格の完成を目指し、内にやさしい愛情、外に何事にもくじけぬ剛健さを備え、たゆまぬ努力を続け、大きく躍進する香月小学校の児童の成長を念じたものである。